

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表

令和6年2月26日

事業 社会福祉法人 豊津児童福祉会 オリーブの木 保護者等数(児童数) 回収数 11 割合 68.5 %

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	子どももいない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10人			1人		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	8人			3人	子どものいいところを見つけ、自己肯定感を高めるような声掛けをしてくださっているように感じます	今後も安心して活動できるよう、質の向上に励み、子どもにとって最善であるよう環境を通して療育していきたいと思ひます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9人			2人		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9人			1人		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10人			1人		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10人			1人		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10人	1人				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	10人			1人	子どものしたいところから活動を広げていく	月・週のカンファレンスやミーティングなどを通して、活動を広げ努めます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10人			1人	小学校のお兄さんやお姉さんと触れ合うことを喜んでいました	今後も小学校生等の交流機会を設けたいと思ひます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10人			1人		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9人		1人			
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	8人		1人	2人		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9人	2人			お迎えに行くとその日の活動や様子を教えてもらえ安心しています	今後も活動内容等の情報共有と相互理解に努めます。
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9人			2人		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5人		2人	4人		参観や保護支援等を通して保護者同士の交流の場を設けたいと思ひます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10人			1人		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10人			1人		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8人			3人		ホームページへの自己評価掲載及び施設掲示板への掲示、保護者への紙、メール等での配布をしていきたいと思ひます。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11人					各種マニュアル等の職員周知を行う。その他、非常時の訓練予定や実施後連絡帳等で周知していきたいと思ひます。
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8人			3人		
21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7人			4人		安全計画、年間計画の作成と月1回避難訓練の実施をしていきたいと思ひます。	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	10人	1人			毎日通うのを楽しみにしています ありがとうございます	今後も一人ひとりの関わりを大切に豊かな発達にあつたあそび環境をとして療育を行いたいと思ひます。
	23 事業所の支援に満足しているか	10人	1人				

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がいの特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた要め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。